

山口県萩市 体験型教育旅行



萩市ふるさとツーリズム推進協議会

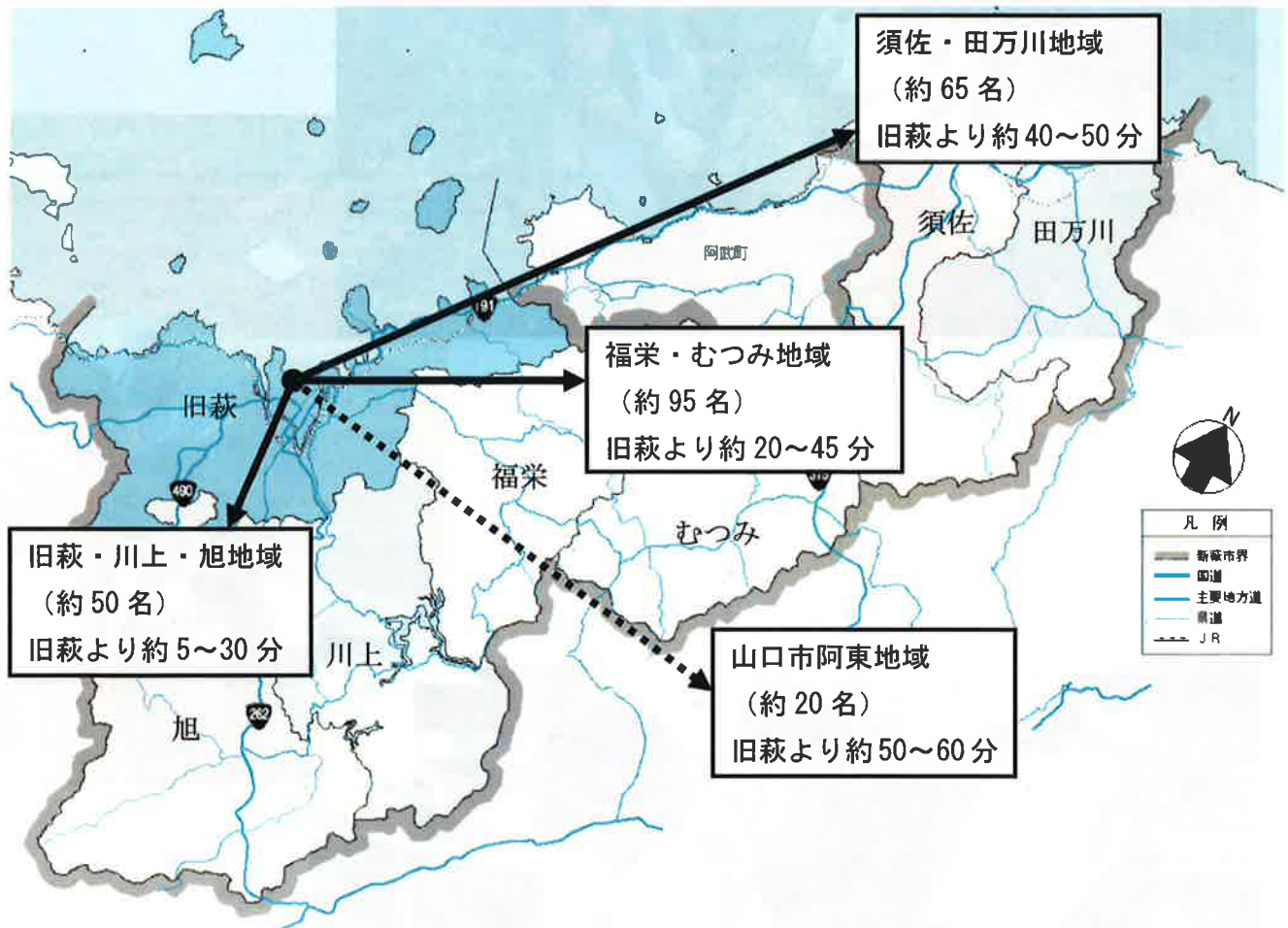
萩市ふるさとツーリズム推進協議会

1. 萩市の受入概要

萩市は、日本海と緑あふれる山や清らかな川からなる多彩な自然と江戸時代に形成されたまちなみを残し、「まちじゅう博物館」といわれるほどの文化遺産を有した情緒にあふれ、いつも変わらないという安心感のある日本の「心のふるさと」ともいえるまちです。

こうした豊かな自然と長い歴史の中で生活を営む地域のみなさんが、多様な資源を有する第一次産業との組み合わせによる体験型観光を提供します。

○アクセス・移動時間



※バスの所要時間

美祢東 JCT ⇒ 萩市内中心部 ⇒ 入村式・離村式会場及び民泊受入先（萩市内各地域）
約 30 分 約 15～50 分

2. 農林漁村民泊受入家庭と受入人数について

- （旧萩・川上・旭地域） 15 軒／最大 50 名受入可能 … 農林漁業・農村体験
- （むつみ・福栄地域） 30 軒／最大 95 名受入可能 … 農林業・農村体験
- （田万川・須佐地域） 20 軒／最大 65 名受入可能 … 農林漁業・農林漁村体験

※生徒数や日程などを考慮して受入範囲の設定をいたします。また、場合によっては、隣接する山口市阿東地域と連携して共同で受け入れる場合もあります。

3. 体験内容について

◆農林漁業体験（家業体験）

（春）・田植え・野菜の種まき、苗の定植・梅の収穫

・わらび摘み・竹の子掘り・間伐、枝打ち

・田、畑の草取り・家畜の世話など

（夏）・だいこんの収穫・トマトの収穫・夏野菜の収穫

・じゃがいもの収穫・果物の収穫、袋かけ作業

・畑の手入れ（草取り等）・家畜の世話など

（秋）・稲刈り・だいこんの収穫・トマトの収穫

・柚子の収穫・果物の収穫、袋かけ作業

・畑の手入れ・家畜の世話・白菜の収穫など

（冬）・椎茸の駒打ち、収穫・デコボンの収穫・白菜の収穫・家畜の世話など



◆農林漁村体験

・草木染・木工、竹、つる細工・名所旧跡見学・炭づくり・魚の水揚げ作業見学・石風呂入浴

・花壇づくりと花植え・フラワーアレンジメント・酒蔵の見学・民芸工芸体験

◆料理やお菓子作り体験

・豆腐・こんにゃく・そば・トマトジェラート・漬物づくり（大根・白菜等）・いかの塩辛、いか飯

・魚のさばき方、干物づくり・ジュース・おやつづくり（まんじゅう、スイートポテト等）

◆自然体験

・海や川での魚釣り・須佐湾遊覧・磯遊び・夜の昆虫王国・星空観察・イノシシウォッチング

◆団体での農林漁業体験

・米づくり体験（最大 100 名）田植え：5 月上旬～6 月上旬・稲刈り：9 月上旬～10 月上旬

・だいこんの収穫体験（最大 50 名）5 月下旬～11 月下旬※8 月は除く

・果物の収穫、袋かけ作業（最大 50 名）7 月上旬～11 月中旬

・間伐、枝打ち体験（最大 40 名）通年

・わらび摘み体験（最大 100 名）5 月上旬～5 月下旬

・白菜の収穫体験（最大 80 名）5 月中旬～6 月中旬・10 月中旬～12 月上旬

・じゃがいもの収穫体験（最大 80 名）6 月上旬～8 月上旬

・トマト収穫体験（最大 50 名）7 月上旬～9 月下旬

・柚子収穫体験（最大 120 名）10 月下旬～11 月下旬

・菊の栽培体験（最大 120 名）4 月～10 月

・須佐湾遊覧（最大 60 名）4 月～10 月

・萩焼づくり体験（最大 50 名）通年



4. 修学旅行モデルプラン（その1）

日次	時 間	行 程		備 考
		生 徒	教 員	
1	朝	各地より出発		
	12:00	萩市内で昼食		
	13:00	萩焼づくり体験		手びねり・絵付け
	15:30	各地域へ移動		生徒数により分散する
	16:00	入村式（各地域） ①受入家庭代表あいさつ ②学校代表あいさつ ③生徒代表あいさつ		場合あり
	16:30	各受入家庭へ移動 各家庭で自己紹介や日程説明	受入家庭へ巡回	事務局と巡回等の打合せ 巡回のサポート（事務局）
	夕方～ 22:00頃	夕食づくり、入浴、団らんの時間 就寝	民泊先へ移動	
2	7:00	起床		
	7:30	朝食		
	8:00頃～	家業体験（農林漁業・農林漁村体験）	受入家庭へ巡回	巡回のサポート（事務局）
	12:00頃	昼食		
	13:00頃～	家業体験（農林漁業・農林漁村体験）	受入家庭へ巡回	巡回のサポート（事務局）
	夕方～	夕食づくり、入浴、団らんの時間	民泊先へ移動	
	22:00頃	就寝		
3	7:00	起床		
	7:30	朝食		
	8:30	家業体験（農林漁業・農林漁村体験）	受入家庭へ巡回	巡回のサポート（事務局）
	11:30頃	昼食		
	13:00	離村式（各地域） ①受入家庭代表あいさつ ②学校代表あいさつ ③生徒代表あいさつ		
	13:30頃	学校へ向け出発		
	夕方	学校へ到着		

5. 修学旅行モデルプラン（その2）

日次	時 間	行 程		備 考
		生 徒	教 員	
1	朝	各地より出発		
	12:00	萩市内で昼食		
	13:00	萩焼づくり体験（班別行動）		手びねり・絵付け
	15:00	萩の歴史学習（班別行動）		貸自転車
	17:00	宿泊施設に移動		
	夕方～	夕食、班会議等	事務局と翌日以降の 打合せ	事務局が宿舎に出向き 打合せ
	22:00 頃	就寝		
2	6:30	起床		
	7:00	朝食		
	8:00	各地域へ出発		生徒数により分散する 場合あり
	8:30	入村式（各地域） ①受入家庭代表あいさつ ②学校代表あいさつ ③生徒代表あいさつ		
	9:00 頃～	農林漁業体験（班別行動）	各班を巡回	団体での農林漁業体験
	12:00 頃	昼食		
	13:00 頃～	受入家庭との対面式（移動） 家業体験（農林漁業・農林漁村体験）	受入家庭へ巡回	事務局と巡回等の打合せ 巡回のサポート（事務局）
	夕方～	夕食づくり、入浴、団らんの時間	民泊先へ移動	翌日の打合せ
	22:00 頃	就寝		
3	7:00	起床		
	7:30	朝食		
	8:30	家業体験（農林漁業・農林漁村体験）	受入家庭へ巡回	巡回のサポート（事務局）
	11:30 頃	昼食		
	13:00	離村式（各地域） ①受入家庭代表あいさつ ②学校代表あいさつ ③生徒代表あいさつ		
	13:30 頃	学校へ向け出発		
	夕方	学校へ到着		
				

6. 事前の準備から実施まで

(1) 下見について

- ・受入の説明や要望事項などを協議及び確認いたします。
- ・地域の概要、入村式や離村式の会場、団体での農林漁業体験のほ場、受入家庭の農林漁村での生活の様子をご案内いたします。

(2) 事務局と学校（旅行会社）の連絡について

- ・事務局から学校（旅行会社）へ受入家庭の名簿を送付いたしますので、この名簿を基に班編成をお願いいたします。
- ・学校で班名簿を作成していただき、健康調査票と共に返送願います。

(3) 学校での事前指導について

- ・体験活動中は、受入家庭の方の指示に従って行動してください。
- ・滞在期間中は、貴重品や携帯電話・ゲーム機などを持ち込まないようにお願いします。
- ・滞在中、気分が悪くなった場合は、我慢せずにすぐに申し出てください。
- ・布団の上げ下げや食事の準備（調理・配膳・片付け）、部屋の掃除なども行ってもらいます。
- ・食中毒予防のため、調理前の手洗いは石鹸で丁寧に行ってもらいます。
- ・翌日の行動に支障のないよう就寝時間を守ることを班員でしっかりと意識してください。

(4) 受入家庭では…

- ・受入家庭及び子どもたちのプロフィールを自己紹介し、班内での担当を確認します。
- ・日程やプログラム、緊急時の対応などを説明し、家の中を案内します。
※避難経路、寝るところ、顔を洗うところ、食事をするところなど
- ・受入家庭でのルールを確認します。（あいさつ、起床・就寝時間、喧嘩や誹謗中傷の注意など）
- ・学校行事の一環として捉えていますので、集団生活上のマナーや礼儀作法などは我が子同様に接します。従って、悪いことをした時は叱り、よく出来たら褒め、子どもたちの間で問題が生じた場合には双方の言い分を聞き、問題の解決に努めます。

(5) 持参物について

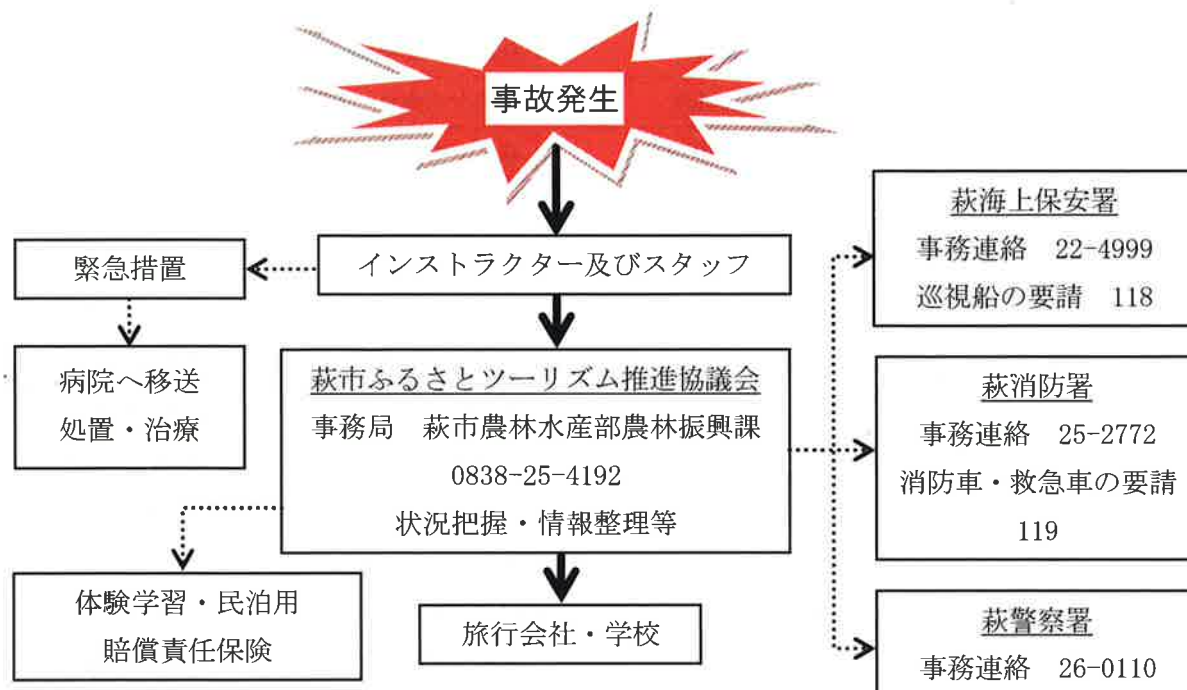
- ①農林漁業の作業ができる服装と帽子
- ②農林漁業の作業用の靴（汚れても構わない古い運動靴や濡れても構わない靴、サンダルは不可）
- ③洗面具（歯ブラシ、歯磨き粉など）※シャンプーやボディソープなどは受入家庭で準備します。
- ④タオル2～3枚、寝間着
- ⑤雨天時のカップ
- ⑥調理で使用するエプロン、三角巾
(家庭にあるもので構いません)



7. 緊急時の対応について

(1) 緊急時の連絡体制

※もし万が一事故が起きてしまっても、**迅速に対応**いたします。



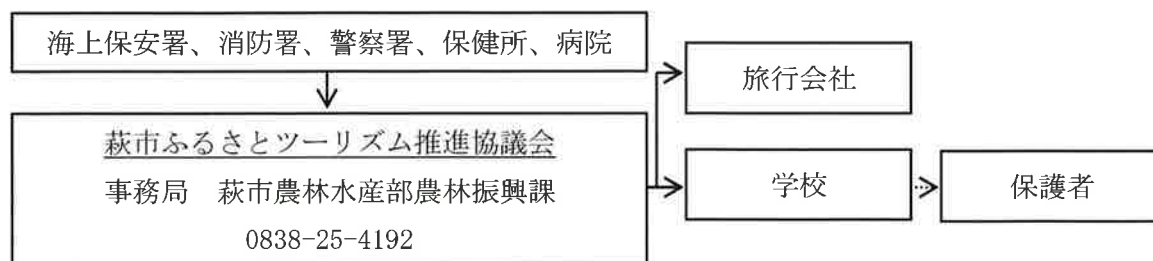
体験プログラム民泊に係わる保険内容

○宿舎賠償責任保険

施設所有者賠償責任保険	対人賠償 (1名につき 7,000 万円、1 事故につき 7 億円)
	対物賠償 (1 事故につき 5,000 万円)
生産物賠償責任保険	対人賠償 (1名につき 7,000 万円、1 事故につき 7 億円)
	対物賠償 (1 事故につき 5,000 万円)
受託者賠償責任保険	対物賠償 (1 事故につき 10 万円)

(2) 状況報告体制

※情報を収集し、状況を逐一報告いたします。



(3) 関係機関連絡先

機関	地域	機関名称	所在地	電話番号
警察署	萩	萩警察署	萩市大字土原 476-1	0838-26-0110
	田万川	萩警察署江崎幹部公番	萩市大字下田万 1254-1	08387-2-0110
消防署	萩	萩市消防本部消防署	萩市大字江向 428-2	0838-25-2772
	須佐	萩市消防署弥富出張所	萩市大字弥富上 1505-1	08387-8-5119
	福栄	萩市消防署紫福分遣所	萩市大字紫福 3434-1	0838-53-5119
	旭	萩市消防署佐々並分遣所	萩市大字佐々並 2662-6	0838-56-0119
海上保安署	萩	萩海上保安署	萩市大字椿東 5607-7	0838-22-4999
保健所	萩	萩環境保健所	萩市大字江向 531-1	0838-25-2663
病院	萩	萩市民病院	萩市大字椿 3460-3	0838-25-1200
	川上	川上診療所	萩市川上 4502-2	0838-54-2014
	田万川	田万川診療所	萩市大字下田万 1036	08387-3-2255
	むつみ	むつみ診療所	萩市大字吉部上 3174-2	08388-6-0149
	須佐	須佐診療センター	萩市大字須佐 4570-5	08387-6-2540
	須佐	弥富診療センター	萩市大字弥富下 3995	08387-8-2311
	旭	明木診療所	萩市大字明木 2937-1	0838-55-5001
	旭	佐々並診療所	萩市大字佐々並 2617	0838-56-0002
	福栄	福川診療所	萩市大字福井下 3994-1	0838-52-0027
入村式・ 離村式会場	川上・旭	旭マルチメディアセンター	萩市大字明木 2959-1	0838-55-0001
	むつみ・福栄	むつみ総合事務所	萩市大字吉部上 3191-1	08388-6-0211
	須佐・田万川	須佐総合事務所	萩市大字須佐 4570-5	08387-6-2211

8. 問合せ先

萩市ふるさとツーリズム推進協議会（事務局：萩市農林水産部農林振興課）

〒758-0041 山口県萩市大字江向3 1 8 番地 2

TEL：0838-25-4192 FAX：0838-25-3770

Email：nousei@city.hagi.lg.jp

◆修学旅行体験料金（消費税抜）

項 目	料 金（税抜）	参考（消費税8%込）
民泊体験料（1泊2食）	7,000円	7,560円
家業体験料（半日単位）	2,000円	2,160円
昼食	700円	756円
農林漁業等体験料（団体・2時間程度）	2,500円～	2,700円～

例）体験学習モデルプラン（2泊3日）21,400円（23,112円）／1人（カッコ内は税込）

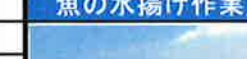
日次	時 間	行 程		料 金（税抜）
		生 徒	教 員	
1	朝	各地より出発		(別途) 貸自転車代（別途） 7,000円（民泊体験料）
	11:30	萩市内で昼食		
	12:30	萩の歴史学習（班別行動）		
	15:00	各地域へ移動		
	15:30	入村式（各地域）		
	16:00	各受入家庭へ移動	受入家庭へ巡回	
	夕方～	夕食づくり、入浴、団らんの時間		
	22:00頃	就寝		
2	7:00	起床		2,000円（半日） 700円 2,000円（半日） 7,000円（民泊体験料）
	7:30	朝食		
	8:00頃～	家業体験（農林漁業体験）	受入家庭へ巡回	
	12:00頃	昼食		
	13:00頃～	家業体験（農林漁業体験）	受入家庭へ巡回	
	夕方～	夕食づくり、入浴、団らんの時間		
	22:00頃	就寝		
3	7:00	起床		2,000円（半日） 700円
	7:30	朝食		
	8:00頃～	家業体験（農林漁業体験）		
	11:30頃	昼食		
	13:30	離村式（各地域）		
	14:00頃	学校へ向け出発		
	夕方	学校へ到着		

～ 各種体験プログラム一覧表 ～

海の体験

日本海に面した萩市。萩沖40kmにある見島や美しいアス式海岸を誇る北長門海岸国定公園の一部を含んだ海で自然を満喫しよう。

須佐湾遊覧		体験地域		須佐		
	受入人数	最大60名	所要時間	1時間		
	実施時期	4月～10月				
	名勝及び天然記念物である須佐湾を漁船や遊覧船で遊覧し、風光明媚な自然景観に触れることで、自然の力の偉大さを学ぶことができます。					

魚の水揚げ作業見学・体験		体験地域		須佐		
	受入人数	最大10名	所要時間	30分		
	実施時期	通年の夜中又は早朝				
	日本海で獲れた魚の水揚げ風景を見学するとともに、可能な水揚げ作業を体験できます。					

農業体験

変化に富んだ豊かな自然環境を有している萩市。豊かな心と緑のある里で農家の体験をしてみよう。

稲刈り		体験地域 萩市内の水田	
	受入人数	最大100名	所要時間 3時間
	実施時期	9月上旬～10月上旬まで	
	地元の農業についての話しや作業の説明を聞いた後、鎌で手刈りを行います。		
じゃがいも収穫体験		体験地域 川上	
	受入人数	最大80名	所要時間 2時間
	実施時期	6月上旬～8月上旬	
	ジャガイモの収穫作業体験などを行います。		
トマト収穫		体験地域 むつみ	
	受入人数	最大50名	所要時間 2時間
	実施時期	7月上旬～9月下旬まで	
	トマトを収穫し、産地全体での取り組みである安心・安全なトマトづくりについても紹介します。		
柚子収穫		体験地域 川上	
	受入人数	最大120名	所要時間 2時間
	実施時期	10月下旬～11月下旬	
	川上地域の特産柚子を、農家の柚子園でもぎ取りを体験します。		
わらび摘み		体験地域 福栄	
	受入人数	最大100名	所要時間 2時間
	実施時期	5月上旬～5月下旬まで	
	わらび摘みを通して自然にふれあいながら、大自然を体感することが出来ます。		
だいこんの収穫		体験地域 むつみ	
	受入人数	最大50名	所要時間 3時間
	実施時期	5月下旬～11月下旬まで (8月は除く)	
	だいこんの抜き取りから洗浄、出荷できるまでを体験し、集出荷施設の見学をします。		
白菜の収穫体験		体験地域 福栄	
	受入人数	最大80名	所要時間 2時間
	実施時期	5月～6月・10月～12月	
	白菜の収穫作業を体験します。		
搾乳飼育		体験地域 むつみ	
	受入人数	最大30名	所要時間 2時間
	実施時期	4月～11月	
	自然を満喫しながら乳牛とふれあい、乳搾りの体験ができます。新鮮な牛乳も試飲できます。		
果物の収穫袋かけ作業		体験地域 佐々並	
	受入人数	最大50名	所要時間 1時間
	実施時期	7月上旬～11月中旬まで	
	観光農園でなし、ぶどう、りんごの収穫や袋掛け作業を体験します。		
菊の栽培		体験地域 須佐	
	受入人数	最大120名	所要時間 2時間
	実施時期	4月～10月	
	菊の植え付けと花の間引き作業又は出荷作業を体験します。		

林業体験

萩の面積の80%を占める森林。森は人にとってなくてはならない大切なパートナー。そんな森で体験をしてみよう。

間伐・枝打ち	体験地域	むつみ
	受入人数	最大40名
	所要時間	3時間
	実施時期	通年
インストラクター指導の下、間伐や枝打ちの体験を行います。		

食の体験

見蘭牛、むつみ豚、千石台大根・・・等、萩の特産品や地域で採れる食材で、地域に伝わる郷土料理や萩ならではの食を体験してみよう。

がんこ村でそば打ち体験	体験地域	むつみ
	受入人数	最大30名
	所要時間	2時間
	実施時期	通年
地域の高齢者の楽しい指導を受けながらそば粉から作りはじめ、でき上がったそばを昼食として食べることができます。		

昔ながらのこんにやく作り	体験地域	むつみ
	受入人数	最大5名
	所要時間	4時間
	実施時期	12月～2月
自家製こんにやく芋をつかって昔ながらのこんにやくづくりを体験します。作ったこんにやくを使って簡単な昼食を作ります。		

米粉パンでむつみ豚バーガー	体験地域	むつみ
	受入人数	最大12名
	所要時間	2時間半
	実施時期	通年
グルテン入り米粉でパンを作り、むつみ豚肉等を挟んでハンバーガーを作ります。		

田舎料理作り	体験地域	むつみ
	受入人数	最大50名
	所要時間	4時間
	実施時期	10月～3月
けんちょう、かぼちゃまんじゅうなどその時期に萩で採れる農作物により、田舎ならではの料理づくりを体験します。		

魚のさばき方・干物づくり	体験地域	須佐
	受入人数	最大30名
	所要時間	1時間半
	実施時期	通年
日本海で獲れた新鮮な魚をさばき、干物をつくることで、食と漁業の結びつきと食文化の大切さを学べます。		

イカの塩辛づくり	体験地域	須佐
	受入人数	最大20名
	所要時間	1時間半
	実施時期	5月～9月
須佐地域で獲れたイカで、塩辛づくりを体験します。		

須佐の浜の味！イカ飯づくり体験	体験地域	須佐
	受入人数	最大30名
	所要時間	1時間半
	実施時期	5月～9月
須佐産のケンサキイカによるイカ飯づくり体験。イカ飯は昔から須佐の漁師に親しまれてきた浜の味です。		

物づくり体験

海や山など、自然から学ぶことはたくさん！
どんなものができるか、自分の感性で物づくりを楽しもう。

萩焼づくり	体験地域	旧萩
	受入人数	最大50名
	所要時間	3時間
	実施時期	通年
手びねりで陶芸を楽しみながら学びます。自分の好きな形の作品が作れます。		

ごみで宝づくり	体験地域	須佐
	受入人数	最大30名
	所要時間	2時間
	実施時期	通年
海の漂流物を拾って作る工作を通じて、環境問題を学びます。		

クラフト体験	体験地域	むつみ
	受入人数	最大20名
	所要時間	3時間
	実施時期	7月～8月
自然に親しみながら、木材を使ったクラフトづくりを体験します。		

炭焼き体験	体験地域	むつみ
	受入人数	最大10名
	所要時間	3時間
	実施時期	1月～2月
まずは山へ行き炭にする木を伐ります。その木を窯に入れて焚きつけまで行います。炭は完成するまで数日間かかりますので完成品は後日お渡しすることとなります。		

リサイクル資源と地域資源を使った工作体験	体験地域	福栄
	受入人数	最大20名
	所要時間	2時間
	実施時期	通年
古新聞とセメントを使って、手作りによるミニガーデンポットを作成し、好みの山野草を使い、自分だけのオリジナルポットをつくります。		

その他体験

萩の各地域に伝わる話とはどんなものなのか、聞いて、触って、自然を満喫してみよう。

昆虫飼育体験	体験地域	むつみ
	受入人数	最大30名
	所要時間	2時間
	実施時期	7月上旬～8月下旬
	カブトムシやクワガタの飼育や繁殖させるための技術体験を通じて、昆虫に対する知識を深めます。	

パワースポット巡り	体験地域	むつみ
	受入人数	最大20名
	所要時間	3時間
	実施時期	通年
	春の野山の景色を見ながら、樹齢推定500年以上の大杉がそびえ立つ吉部八幡宮や、良縁に恵まれるといわれるネコ地蔵のある雲林寺を散策します。	

夜の昆虫王国	体験地域	むつみ
	受入人数	最大20名
	所要時間	2時間
	実施時期	7月～8月
	昆虫を本気でつかまえたのなら、昆虫が動き出す夜が一番！昆虫の生態を知ることによって採取するおもしろさ倍増です！	

農林漁村ホームステイ

農林漁村ホームステイでは、田舎ならではのゆっくりとした時間の中でその土地の生活や文化、人の温かさに触れることができます。萩ふるさとツーリズムでは農林漁村ホームステイと組み合わせた宿泊プランをご提案しています。



体験プログラムの様子



家業体験の様子



各家庭での夕食づくり



ホストファミリーとの別れ・離村式

